

川崎重工グループ AI 倫理方針

1. AI 活用に関する基本的な考え方

川崎重工グループは、陸・海・空にわたる幅広い分野で培った高度な総合技術力を活かし、地球環境と調和した持続可能な社会の実現を目指しています。また、世界中のお客様の多様なニーズに応えるため、独自性と革新性を持つ新たな価値を創造し、豊かで美しい未来社会の形成に貢献していきます。そのために、強力なツールたり得る AI の活用を推進して従業員の働きやすさとやりがいを高めるとともに、人と AI が共生する社会の構築に取り組みます。また、AI が社会にもたらす影響の大きさを認識し、人間の尊厳が守られた安全・安心な社会の実現に努めます。

これらの活動を推進するために以下のとおり AI 倫理方針を定めます。

2. AI 倫理方針

(1) 人間中心の AI 活用

川崎重工グループでは、AI が人間と社会に奉仕し、人間の尊厳と個人の自律性を尊重し、社会と地球環境の未来に貢献するため、適切に管理・監督できる形で機能するツールとして、これを活用するように努めます。

(2) 安全性・堅牢性・セキュリティの確保

川崎重工グループでは、AI が利用者に身体的・精神的な危害を加えないよう安全性を確保するように努めます。また AI に著しく誤った判断をさせないように堅牢性を確保し、さらにサイバー攻撃によって AI の機能が停止したり、振る舞いに意図しない変更が生じたりすることのないようにセキュリティの確保に努めます。

(3) 法令などの遵守

川崎重工グループでは、コンプライアンスを重視し、関連する法令、社内規則に従い、プライバシー・個人情報や知的財産の保護に努めます。また、AI 活用に関する監査などを通してガバナンスの強化に努めます。

(4) 透明性の追求

川崎重工グループでは、AI が判断した理由を追跡・説明可能にするように努めます。また、技術的かつ社会的合理性が認められる範囲でステークホルダーへ情報開示するように努めます。

(5) 多様性・公平性の尊重

川崎重工グループでは、AI 活用において、常に公平性を意識すると共に不当な差別が発生しないように多様性を尊重し、差別的影響や不当なバイアスを回避するように努めます。

(6) イノベーションの促進と持続可能な社会の実現

川崎重工グループでは、AI の活用を通して、社会全体のイノベーションの促進に貢献し、持続可能な社会を実現するように努めます。

(7) AIに関する教育

川崎重工グループでは、AI 活用に関する責任を果たすために、職務に応じて必要な教育を継続的に行い、AI 倫理方針の定着及び意識の向上に努めます。

制定 2025 年 7 月

以 上